【洛西ニュータウン PR 動画】家族に、ちょうどいいまち。

ナレーション

【00:00　オープニング】
女性（妻）ナレーション
「娘が大きくなって、このリビングも少し手狭に感じるようになりました。
そろそろ新しい暮らしを考える時かもしれない。そんな気持ちがふっと芽生えました。」

男性（夫）
「そろそろ住むところ、変えてみる？」

女性（妻）ナレーション
「色んなまちを調べて見つけたのは、自然があり、のびのびと子育てができると評判のまち、洛西ニュータウン。」

女性（妻）
「ここ気になるね。 見に行ってみない？」

【00:48　「どこに行くにもちょうどいい」車・バスでのアクセス】
女性（妻）ナレーション
「洛西ニュータウンに到着。 大原野インターチェンジが近くて、市内中心部とのアクセスは国道９号が便利。 バスで JR 桂川駅から 10 分ほど、阪急洛西口駅は 5 分ほど。
駅へのアクセスもいいから、便利な立地みたいです。」

男性（夫）
「どこに行くにもちょうどいいね。」

【01:11　自然豊かで安心できる子育て環境】
女性（妻）ナレーション
「まちの中心を流れる川と広がる緑。 のびやかな景色が、まちのすぐそばにありました。 まちの中央に川が流れているニュータウンって、かなり珍しい。
歩車道が分かれているから、小さな子どもでも安心して歩ける道。 このちょうどいい

安心感が心地よく感じました。

まちのあちこちにある公園は、子育て世代にとっても嬉しいポイントの一つ。
日常の中で自然に触れられる環境は、住まい選びの決め手になるかもしれません。

女性（妻）
「子供が自然の中で遊べるっていいね。」

女性（妻）ナレーション
「少し足を伸ばせば、四季折々の自然がすぐそこに。洛西ニュータウンのすぐ隣には、大原野の緑あふれるのどかな田園風景が広がっています。 都会すぎず、田舎すぎず、便利さと自然がちょうどいい距離で寄り添っているから、子育てにも暮らしにも心地よいリズムを与えてくれそうです。

女性（妻）
「子どもと一緒にこんな風景を歩けたら素敵だなって思わない？」

【02:34　新しい小中一貫校の開校・子育て支援の充実】
女性（妻）ナレーション
「2025 年に開校した新しい小中一貫校。保育園や児童館、地域のイベントも充実していて、ここなら子育てを一人で抱え込まなくていい、そんな安心感がありました。」

男性（夫）
「地域のみんなで子育てできるって心強いね。」

【02:56　暮らしに必要な機能が揃ったタウンセンター】
女性（妻）ナレーション
「お買い物は、ショッピングセンターがまちの中心にある【タウンセンター】にあって、医療機関も充実しているから、もしもの時も安心。
洛西支所、銀行、郵便局。 タウンセンターで生活に必要なものがすぐ揃う。 忙しすぎないけれど、退屈じゃない。家族にとってちょうどいいリズムがここにはありました。」

女性（妻）
「お買い物も便利だし、医療もしっかりしているなら安心だね。」

【03:33　暮らしが楽しくなる地域イベント】

女性（妻）ナレーション

年間を通じて開かれるマルシェや音楽イベント、まちの魅力を引き出す社会実験も行われていて、住む人たちが生き生きとしているのも印象的でした。

ここでは、世代を超えた自然なつながりが生まれます。」

男性（夫）

「ここなら暮らしがもっと楽しくなりそうだね。」

【03:59　京都市による魅力向上の取組】

女性（妻）ナレーション

「京都市が令和 5 年度から開始した『洛西 SAIKO プロジェクト』。

市営住宅を若者子育て世帯向けにリノベーションした『こと×こと』。

タウンセンター広場のリニューアルの計画、市民協同のまちづくりなど、魅力向上の取り組みも進んでいます。

ここなら家族が生き生きと暮らせる、そう思えました。

移動も、買い物も、子育ても、教育も、このまちには“ちょうどいい”が揃っていました。

女性（妻）

「ここなら心地よく暮らせそうだね。」

女性（妻）ナレーション

「私たちの暮らしにちょうどいい。選んだのは、洛西ニュータウンでした。」